

## 札幌開成野球部OB会通常総会（2022年9月25日開催）議事録（報告書）

- 開催日時／令和4（2022）年9月25日（日） 午後2時00分
- 開催場所／市立札幌開成中等教育学校 3階 メディアセンター
- 参加人数／19名（うち役員8名※新旧役員含め）

上記日時におきまして、事務局・石田直樹（20期卒）の議事進行により、令和4年度札幌開成野球部OB会を開催しましたので、内容をご報告いたします。

まずは、沢田光博会長（12期卒）、山田高志副会長（20期卒）より挨拶の後、参加者による自己紹介にて会はスタート。その後、総会次第に従い議事を進めました。

### 議案（1）会計報告 兼 事業報告（寄贈報告）

会計幹事・城市猛（21期卒）より、【2021年度 札幌開成野球部OB会収支決算】につきまして、下記の内容で説明、報告いたしました。

〈2021年度 収入合計〉	700,166円
〈2021年度 支出合計〉	246,606円
〈次年度繰越金〉	453,560円

また、本会が2019年以來の開催ということで、2019年度、2020年度の収支決算につきまして、改めて報告いたしました。

※ 収支決算の詳細内訳につきましては、**当ホームページに掲載の各年度決算報告書**をご参照ください。

★議案（1）は全員賛成で承認されました。

### 議案（2）令和5（2023）年度 事業計画案

事務局・石田より、札幌開成野球部OB会の【2023年度事業計画案】を下記の通り提案いたしました。

- 4月 用具寄贈
- 5月 総会
- 6月 Tシャツ寄贈
- 8月 親睦会（お盆時期）
- 2月 OB会費ハガキ発送
- 3月 卒業式、卒業生への文書（OB会の紹介）
- 3月 決算
- 4月 総会案内文書発送

★議案（2）は全員賛成で承認されました。

また、議案（1）（2）に関連し、下記の意見、提案がありました。

●会員より『OB会費の期別納入状況を見ると、期によるばらつきが見られるが、それはどうしてなのか？また、できるだけまんべんなく納入してもらえるように改善するにはどうしたら良いか？』

→事務局より／名簿が不完全で、会費納入のお願いを含む各種通知が届いていない会員も多くいるのが現状です。名簿の更新が必須ですが、それには時間がかかる課題です。できれば、各期に最低1名、確実に連絡が取れて【幹事】を務めてくれる会員を見つけ、その期の名簿を整備してもらおうというのが、今後の目標です。

●会員より『SNSを活動の広報や会員への連絡、名簿の整備などに活用してはどうか？』

→事務局より／良い方策とは思いますが、事務局で今後検討したいと思っております。

●会員より『現状の1口3,000円～納入のお願いという設定を下げると、さらに納入しやすくなるのでは？』

→事務局より／例えば、1口1,000円～で3口を目安に、というようなアナウンスの仕方もあるかと思っております。事務局で検討したいと思っておりますが、現状でも1口3,000円は目安であり、気持ちがあればいくらでも、という姿勢ではあります。

●会員より『用具の寄贈に、ボールはなされていないが、消耗品なので必ず支援しても良いのでは？』

→事務局より／支援の内容については、顧問に必要なものを確認して、優先順位の高いものを贈っています。顧問には常に「遠慮なく相談してください」と伝えた上で、「現状ボールはなんとか足りている」とのことでしたので寄贈していませんでした。しかし、確かにボールは消耗品で、何個あっても無駄になるものではありませんので、必ず贈るようにしても良いと思います。改めて顧問と相談して決めたいと思います。

●事務局より『支援の件に関連してご提案です。現在の学校は中高一貫6年制で、1年～3年の軟式野球部と4年～6年の硬式野球部は密接につながっていますので、私たちOB会の支援も全年代に対して行うのが役割だと考えます。軟式野球部は、溝のすり減ったボールを大事に使用して練習に励んでいるのが現状ですので、次年度より同部にもボール等の支援を行いたいと思いますが、いかがでしょうか？』

★上記提案は、全員賛成で承認されました。

●事務局より『現在硬式野球部で保持しているバッティングマシンは相当年月が経っており、修理が必要なものもあります。しかし、修理の見積もりを取りましたが、かなりの高額で買い替えと大差がないという結果だそうです。また、バッティングケージも劣化が激しく、思い切ったバッティング練習ができない状況とのことです。できれば当OB会で、それらの支援も検討できればと考えています』

→澤谷顧問より／バッティングマシンやバッティングケージの整備は、本来学校で行うものであると考え、現在、学校側に提案はしております。現実的に予算をつけてもらうことは難しいかもしれませんが、最大限努力しているところです。

→会員より／大きな費用がかかる事業については、当OB会主導で『クラウドファンディング』を活用する手もあるのでは？

→事務局／今後の検討課題としたいと思います。

### 議案 (3) 役員改選について

コロナ禍による総会開催の見送りが続き、着任から2年以上が経過している現役員は重任となっていました。従いまして、役員任期を原則2年と定めている会則にもとづき（第10条 役員任期）、事務局より役員改選を提案いたしました。本総会の開催前にリモートで行った役員幹事会にて役員改選について話し合い、以下の新会長・新副会長選出を提案いたしました。

□新会長選出 西田 正人（17期卒） ※現会長退任 沢田 光博（12期卒）

□新副会長選出 熊木 啓介（25期卒） ※現副会長留任 山田 高志（20期卒）

★議案 (3) は全員賛成で承認されました。

西田 新会長より／当OB会一丸となって、現役選手へ全面的バックアップができるように運営していきたいと思っています。また、OB会会員同士の親睦・交流も大事な活動だと思っていますので、世の中の状況をみながら、できることを始めたいと思います。

熊木 新副会長より／先ほど話が出ました名簿管理に関しましては、自分より下の代の整備が肝心だと思っていますので、どう広げていくかを課題に取り組み、OB活動を盛り上げていきたいと思っています。

### 議案 (4) その他、ご意見要望

●西田新会長より『現役選手を支えている【父母会】とも密接に連携していきたいと思っていますので、早急に【父母会】との意見交換の場を開催したいと願います』

→澤谷顧問より／うれしいご提案。父母会の会長さんに相談してみたいと思います。

以上、全ての議案は滞りなく話し合われ、本総会は終了しました。

続いて、澤谷顧問より学校の紹介と野球部の現状報告、トレーニング指導をお願いしているOBの杉原悠コーチ（41期卒・理学療法士／西さっぽろ病院勤務）からの報告が行われました。その後自由参加にて、澤谷顧問の案内で校舎見学を行いました。